

第1回 吹田市健都オープンイベント等企画・運営業務
委託事業者選定会議 部会 議事要旨

1 日時

平成30年5月22日（火）9時50分～11時00分

2 場所

吹田市役所 低層棟3階 健康医療部会議室

3 出席者

平野部会長、松永委員、森岡委員、大森委員

4 案件

- (1) 選定会議の進め方について
- (2) 公募プロポーザル実施要項について
- (3) 選定に関する事項について
- (4) その他

5 議事概要

次第及び各案件につき、資料に基づき事務局から説明した。
その後、以下の質疑応答があった。

【委員】

市民病院の講堂の図面資料は、吹田市に提供可能。ただし、市民病院ではホームページにその資料を掲載せず、申込みのあった事業者に個別で提供している。もし図面資料を使用する場合は、市民病院での取扱いに準じてほしい。

【事務局】

了解した。

【委員】

健都の知名度向上にはメディア対応が欠かせないと思うが、業務仕様書には記載されていないようだ。リリース作成や投げ込み、受付窓口、プレスキット提供、報道記録等は業務に含むのか。必要ならば仕様書に書き入れるとよい。

【事務局】

主なメディア対応は市が行う想定。委託業務の中で業者に手伝わせるか否か

を含めて検討したい。

【委員】

健都内の地権者と連携して周知・PRを行う際に、交通広告媒体を活用するのであれば、それら広告作成等も仕様書に書き入れなくてよいか。

【事務局】

連絡調整会議の場などを通じてJRの協力を得ることを念頭に協議を進めている。仕様書P.3(3)の中でも、そのことを読み取れるように書き入れた。

【委員】

市民参加型イベントを行う場所について、使える公共施設は限られるように思う。ある程度、市での想定はあるのか。もし決まっていれば知りたい。

【事務局】

仕様書P.2(2)の中にも例示したように、健都レールサイド公園や緑の遊歩道での開催をイメージしている。

【委員】

仕様書は委託業務の執行に必要な内容に絞って整えたとは思いますが、目の前の業務だけでなく市全体の取組や政策目標を意識するなど、部署横断的な調整に努めてほしい。市が力を入れる分野とコラボして吹田市らしさを出しては。

提案内容を評価する際にも、各業者が手持ちのカードの中から、市の政策を丁寧に研究して練った提案なのか、そうでないのかを見極められると思う。

【事務局】

事業者選定会議の本部会は、健康づくりやスポーツ、シティプロモーションなど関係部署の所属長が委員となり、部署横断的な連携ができる体制とした。予算上の制約もあり仕様書で縛るのは難しいが、全庁的な取組にしていきたい。

【委員】

本業務の最大の目的は、イベント終了後も継続的な取組が地域に根付くことではないか。特に市民参加型イベントは、その後も継続する仕組みづくりに力を入れた提案が評価されるような工夫があってもよいのでは。

【事務局】

市として継続的な取組とする観点が重要だと考えているが、健都内の地権者との連携は、健都のブランディングに重きを置いているのが現状。要項や仕様書に反映する内容は検討したい。

【委員】

健都の周知・PRについても、その場限りにならない工夫が必要。限られた予算の中だと思いが、例えば単に報告書を提出させるだけでなく、事業報告書の中にPR活動の効果検証や今後も使える成果物の納品を求めているかどうか。

【事務局】

基本的には市ホームページを活用する。事業報告書の内容をどこまで求めるかは、予算との兼ね合い等も見て検討する。

【委員】

採点評価項目のうち「環境配慮」は何を念頭に置いたものか。

【事務局】

不特定多数の市民が参加するイベントは「エコイベント宣言」をしてもらうよう市で力を入れており、その趣旨に合うイベントの実施を想定している。

【委員】

資料4と5の文言の平仄や並び順がばらついている印象。仕様書のどの箇所をどの評価項目で採点するとよいか、可能な範囲で構わないので、小見出しをつけるなど整理してもらえないか。

【事務局】

修正する方向で検討する。

【委員】

価格に対する評価は、どのような観点で評価を求めたいと考えているのか。形式的な価格点を設けると、付加価値の高い提案ほど価格が上がり、評価点数が下がってしまう。中身で選ぶのか、価格で選ぶのか。

【事務局】

おっしゃる通りで、中身で選べるよう、事業者の提案内容と価格の見合いが適切かどうかを採点評価していただきたい。仕様書に委託金額の範囲を定めたのは、決められた予算内でより付加価値の高い提案を募りたいという考え。

【委員】

著名人による講演の部分は、場所やスケジュールの制約も多く事業者の創意工夫を求められる範囲は多くないのでは。配点5点は高すぎるように感じる。

【事務局】

配点を含め、部会長預かりで検討したい。

【委員】

緊急時対応の体制構築や対応マニュアルの準備は業務内容で求める方がよい。

【事務局】

反映させる方向で検討する。

【委員】

市民参加型イベントで運動を伴うのであれば傷害保険は加入が必要か。委託業務に含むのか確認しておく方がよい。

【事務局】

市全体で主催事業の傷害保険に加入してはいるが、条件等を確認する。

次回開催日は、7月10日（火）午後2時から。場所は、吹田市役所庁内で行う予定であることを確認した。

以上